

No. 11 ひらつかの風

2019年11月号
(令和元年)

ひらつか市民活動センターは、さまざまな分野の市民活動団体やボランティアなどで活動されている人たちや、これから活動しようとしている人たちを応援します。

CONTENTS

- P.1 ……令和2年度市民活動推進補助金の募集開始・応募説明会の開催
- P.2 ……団体レポート『平塚人物史研究会』
- P.3 ……お役立ち情報・開催報告
- P.4 ……平塚市情報・センター情報

団体 レポート

『平塚人物史研究会』



平塚市情報

令和
2年度

市民活動推進補助金の 募集開始・応募説明会の開催

平塚市市民活動推進補助金は、市民による公益的活動を、補助金の交付によって支援する制度です。令和2年度助成希望団体の募集を開始するとともに、募集に関する説明会を開催します。「活動を始めたい!」「発展させたい!」「補助金を活用したい!」という市民活動団体・地域活動団体の皆さま、是非、ご参加下さい。

応募受付期間 ◆ 令和2年1月10日(金)～2月12日(水)

説明会 日時 ◆ 令和2年1月10日(金) ① 14:00～ ② 19:00～

1月11日(土) ③ 10:00～

※各2時間を予定。内容はすべて同じです。

説明会 会場 ◆ ひらつか市民活動センター会議室(見附町1-8 2階)

問い合わせ先 ◆ 平塚市協働推進課 電話 21-9618



団体
レポート

『平塚人物史研究会』

平塚にゆかりのある明治以降の人物(物故者)の足跡をたどり、伝記にまとめ、冊子として市民の皆さんにその功績を伝えていくための活動を続けて9年目。このたび、平塚人物史研究会の方々の努力の成果として『平塚ゆかりの先人たち』第二集を出版。10月8日には平塚市へ贈呈されました。それを機会にメンバーの皆さんにお集まりいただき、活動のきっかけや研究上で心がけていることなどを伺いました。

■活動を始めたきっかけ

星賀典子さん(代表)

もともと女性史に興味があったので、2011年に中央公民館で開かれた「ノンフィクション入門ー地域人物史・女性史講座」を受講しました。

丸島隆雄さん

私は登山とものを書くのが好きです。村井弦斎の長女の米子は山ガールの元祖のような人です。その人の伝記を書いてみたいと思ったのがきっかけです。

長坂紀子さん

私は神奈川県的女性会議に携わっていました。そのとき、自治体の女性史について女性の研究者の方のお話に魅力を感じていた時、星賀さんから声をかけてもらいました。

鈴木利英子さん

ケガをして、趣味の登山やテニスができなかったときに、たまたま平塚市の広報で「ノンフィクション入門」講座を見かけ参加しました。そのとき取り上げた人物を深く掘り下げたいと思うようになりました。

鹿島吉武さん

私の両親の世代は、終戦後すぐ、花水小学校のグラウンドの整地等を進んでしてくれて、そういった人々の努力があったことを後世に伝えたい。忘れられかねない地域の先人の努力業績を若い人に理解してもらい、地域愛を感じてほしい、と思いました。

杉園佐智子さん

私は40歳の頃から傾聴ボランティアに関わりました。人のかけがえのない人生に関心がわき、聞き書き講座を受講したのがきっかけです。

神谷智子さん

私は、1999年に発会した厚木のさがみ女性史研究会「さねさし」に入っています。そこで聞き書き集を三冊出版しました。明治、大正、昭和の女性たちの活動を令和の時代に紹介したいと思っています。

鈴木美都子さん

私は、「人間」に興味がありました。その人がいかに育ち、生き、死ぬかという過程ですね。そして、自らどう表現したかを知ること。こういうとおこがましいのですが、平塚の人物の一生を観察してみるということに興味があります。

■研究や調査で心がけていること

代表の星賀さんは、「市民が自発的に地元の人しか分からない歴史の中の人物を掘り起こすことを大切にしている」と言います。確かに平塚には、世界各国や日本全国で誰もが知っている、有名な歴史上の偉人というのはそう多くはいない。しかし、実際には経済、社会教育、女性の社会参画など、多種多様な分野で地域の大きな力になった人々がいるので、こうした人を今の子どもたちにもっと知ってほしい、そういう人達に出会う喜びを味わってほしいとのこと。

インターネット検索のみに頼らず、資料を探し求め、読み込むことにより正確な研究成果が出るよう心がけて活動しています。星賀さんは、「平塚の100人」といったミニ評伝集にも取り組んでみたいそうです。

■インタビューを終えて

2011年の「ノンフィクション入門」の講座修了生有志で発足した平塚人物史研究会。会員の皆さんの参加の動機は様々。私たちの郷土である平塚に貢献した歴史上の人々について、関心のある方は、お問い合わせしてみてくださいはいかがでしょうか。(高)

ホームページ

<http://hiratsukajinbutsushiken.jimdo.com/>



『平塚ゆかりの先人たち』第二集で取り上げた人物の紹介



上：出版記念講演会の様子

下：平塚市への贈呈式後に歓談する

お役立ち
情報

NPO 法人と一般社団法人、どちらにしよう？

法人であることの利点を生かすため、任意団体から法人化を検討されている団体の方も多いでしょう。その際迷ってしまうのが、例えば NPO 法人と一般社団法人のどちらが今の団体の目的と合致しているか？という点だと思います。今回はそれぞれの法人の特徴を比較しましたので、法人設立の検討・判断材料のひとつになればと思います。

くらべてみよう

	NPO 法人	一般社団法人	株式会社(参考)
事業目的	20分野の特定非営利活動	制限なし	営利事業
設立方法	所轄庁の認証	公証役場での定款認証	公証役場での定款認証
設立期間	申請から 2 か月	2 週間～1 か月	2 週間～1 か月
法定設立費用	0 円	約 11 万円	約 24 万円
資本金	不要	不要	1 円以上
設立必要人数	社員 10 名以上	社員 2 名以上	発起人 1 名以上
役員	理事 3 名・監事 1 名以上	理事 1 名以上	取締役 1 名以上
所轄庁	都道府県及び政令指定都市	なし	なし
所轄庁への報告	事業報告義務(毎年)	なし	なし
情報公開	あり	なし	会社法
税制	収益事業には課税	非営利型は収益事業に課税	全所得に課税



設立時に時間的・人的制約はあるが、設立後は補助金・助成金及び税制の優遇が得られ易いのが NPO 法人であり、逆に設立費用がかかり外部支援は受けにくい、比較的自由に活動できるのが一般社団法人です。要するに、補助金などの外部支援を重点に置くか活動の自由さを優先するのかが大きな違いとなります。

「非営利性」についても触れておきたいと思います。非営利とはその法人が行う事業によって利益を得てはいけないという意味ではなく、その法人の行う事業によって得た利益や解散時の残余財産を、その法人の構成員(社員・役員等)に分配してはいけない(分配できない)ということです。利益(剰余金)を構成員に分配しないで法人の活動目標を達成する為の費用(例えば、必要経費や活動経費)に使わなければならない法人のことを非営利法人と呼びます。それに対して、株式会社は事業活動によって得た利益を構成員(社員・株主)に配当として分配できるので営利法人と呼びます。

公益(不特定および多数のものの利益)を目的とするなら NPO 法人、共益(構成員共通の利益)を目的とするなら一般社団法人(公益を目的に掲げる場合は公益社団法人となります)、利益(自社及び株主の利益)を目的とする場合は株式会社を選択することになると思います。

法人設立を具体化する前に、まずは ①何を目的とするのか？ ②誰のための利益なのか？ という視点で振り返りつつ考えてみるのもひとつの方法であると思います。(長)

開催報告

夏のユースボランティア 2019 開催報告

7月14日(日)～8月25日(日)の期間中、中学生14名、高校生33名、社会人2名の計49名が参加し、様々な分野のボランティア活動を体験しました。たくさんの青少年を受け入れていただいた20の市民活動団体のみなさん、ありがとうございました。



①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳



- ①7月13日オリエンテーション 団体とのマッチングタイム
②ひらつか環境フェアでのかざぐるま体験教室(ひらつか環境ファンクラブ)
③宿題と一緒に取り組む(子ども学習支援グループ須賀の寺子屋)
④自然観察で森にいる虫に興味津々(湘南の森)
⑤8月25日活動体験報告会にて記念撮影

センター情報

● 団体活動にお役立てください！

市民活動応援講座 第4回「NPO マネジメント講座」連続2回

目指す未来に向けて活動するために、しっかりした中長期の事業計画を立ててみませんか？

日時 ● ①11月30日(土) 14:00～16:30 『ビジョンに向かってアクションプランをつくってみよう』

②12月21日(土) 14:00～16:30 『プランに基づいて事業計画・予算案を立ててみよう』

講師 ● ①高城 芳之氏 (NPO 法人アクションポート横浜 代表理事)

②東樹 康雅氏 (藤沢市市民活動推進センター センター長)

定員 ● 30名 参加費 ● 2,000円(資料代、他) 場所 ● ひらつか市民活動センター AB 会議室

12月のコミュ☆カフェ「若者まちづくりミーティング」

平塚で活動する若者たちをゲストに迎えて開催します。SDGsの普及啓発活動、中心市街地活性化の取り組み、子どもの非行防止活動等、若い彼ら彼女らが取り組んできたこと、活動を通して得られたことについて話します。お茶を飲みながら若者と意見を交わしてみませんか？

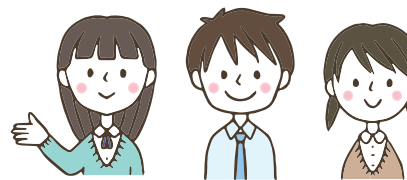
日時 ● 12月11日(水) 18:00～20:00

ゲスト ● 浅井美咲さん(平塚学園高校3年)

袴田咲織さん・加藤美紀さん(神奈川大学経営学部3年)

神谷精さん(平塚地区BBS会 H26・27 役員)

定員 ● 30名 参加費 ● 500円(茶菓子代、他) 場所 ● ひらつか市民活動センター AB 会議室



年末年始 センターのご利用について

- 12月27日(金)は清掃・点検のため、会議室は12:30まで、ミーティングスペース・作業スペース・情報コーナーは17:00までのご利用となります。
- 閉館日：12月28日(土)～1月4日(土) ● 年始は1月5日(日)より開館いたします。
- 会議室の予約について……… 令和2年4月1日(水)～4月4日(土)の予約は令和元年12月27日(金)から受け付けます。

平塚市情報

● NPO・地域・企業の交流会



まちや地域の困りごとと解決に取り組む、市民活動団体や地域団体、事業者、学校などが一堂に会し、まちについて話し合う交流会を実施します。

今年から始まった、第1回平塚市みんなのまちづくり事例表彰の表彰式も同時開催します。

日時 ● 2月8日(土) 午後予定 場所 ● ひらつか市民活動センター(見附町1-8)

※交流会・表彰式の詳しい内容は、決まり次第、市ホームページ等でご案内します。

編集後記

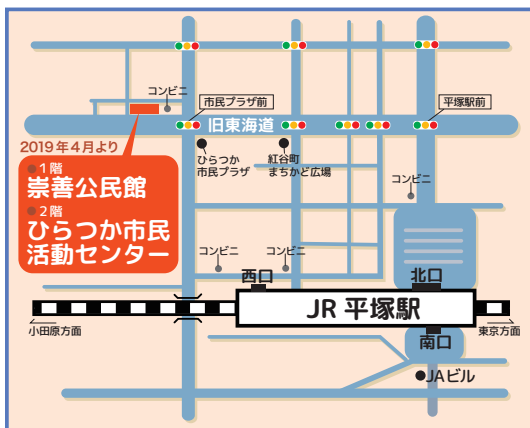
ひらつか市民活動センターは、9月に公式FBページを開設しました。

☞ <http://www.facebook.com/hiratsuka.shimin/>

センター情報や団体の皆さんのイベント情報、お役立ち情報など、随時発信しています。ぜひシェアしてください。

月一回メールマガジンも配信していますのでご活用ください。

こちらに空メールで登録完了！ ☞ mag-apply@hiratsuka-shimin.net (大和田)



編集・発行

ひらつか市民活動センター

(開館時間 9:00～22:00 年末年始、施設点検日を除く)

〒254-0045

神奈川県平塚市見附町1-8

TEL ● 0463-31-7571 FAX ● 0463-35-6601

Eメール ● info@hiratsuka-shimin.net

URL ● <http://hiratsuka-shimin.net>

センター登録団体数(2019年10月15日現在)

登録団体数 ● 469 団体

(内訳 市民活動団体…339 団体、一般団体…130 団体)

